

## 事業者向け

## 児童発達支援自己評価表

令和2年度 (作成日) 令和3年 2月

おーぷんはあと1校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			十分保たれ、適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			適切である。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5			バリアフリー化されており、エレベーターがある等配慮されている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか、また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5			個別室があり、環境に合わせてある。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			出来ている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			年に一度実施し、改善につなげている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページにて公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5		今後行う予定。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			月に1度職場内研修を実施している。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			出来ている。
	⑪	子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		5		分からない
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			子どもに合わせて支援内容を設定している。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			出来ている。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			出来ている。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			職員間で話し合い工夫している。
	⑯	子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5			職員間で話し合い計画することが出来ている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			日々話し合いを行い、確認している。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2	3		支援終了後もしくは翌日の朝に話し合い共有している。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日記録し、検証・改善を図ることが出来ている。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			半年に1度実施している。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5			管理者もしくは適切な職員が行っている。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係や関係機関と連携した支援を行っているか		5		分からない
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			5	対象児童なし
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医位や協力医療機関と連絡体制を整えているか			5	対象児童なし
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			送迎時に情報共有している。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			出来ている。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		4	1	コロナ禍においてなかなか出来ていない。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	2	コロナ禍においてなかなか出来ていない。
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て協議会へ積極的に参加しているか		4	1	分からない
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡帳にて行き、必要に応じて送迎時もしくは電話にて共通理解を図っている。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		5		送迎時や電話対応にて行っているが、コロナ禍において面談は実施できていない。
保護者への説明責任等	㉛	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に行っている。
	㉜	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			契約時に同意を得ている。
	㉝	定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			連絡帳、送迎時に助言等を行っている。
	㉞	父母の会の活動に支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1	年に1度開催しているが今年はコロナの影響もあり実施できていない。
	㉟	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	3		相談があった場合、都度対応している。
	㊱	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	5			広報誌やホームページにて発信している。
	㊲	個人情報に十分注意しているか	5			意識し十分に注意している。
	㊳	障害のある子供や保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			配慮出来ている。
	㊴	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	2	分からない

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		5		職員間では周知し、訓練の実施も行っているが保護者への周知は出来ていない。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			定期的実施している。
	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか	5			契約時・通院後に連絡してもらい把握している。
	④④	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか		5		医師の指示による対応は行えていない。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			共有できている。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			定期的に職場内研修を実施し適切な対応ができている。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了承を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか		4	1	対象児童なし